

トピックス ご存知ですか? 区役所でお仕事探しや 家計のやりくりなどの相談ができます! ～生活困窮者自立支援制度のご案内～

年金のやりくり
どうしたら
いいのかしら…

仕事が
決まらない…

どこへ相談したら
よいのだろう…

そんなとき、
一緒に
考えます!

相談支援員

生活の困りごとについて、くらしの状況と課題を一緒に整理し、解決に向けた具体的なプランを一緒に作ります。

家計相談支援員

借金や家計のやりくり悩んでいるかたへ、家計の立て直しをアドバイスし、解決に向けてサポートします。

ジョブスポットナビゲーター

就職活動をサポートします! 区役所内には、ジョブスポットというハローワークの窓口があり、区役所とハローワークが連携して就職支援を行います。

※ジョブスポットの利用は、区役所生活支援課窓口での手続きが必要です。

「生活に困っている…」まずは、ご相談ください!
区役所5階51番の相談窓口へ!

☎生活支援課 ☎341-1206 ☎341-1219

速報第2弾! 地域活動の課題は 「人材不足」と「関心の薄さ」 第4期「南区地域福祉保健計画」を つくるための関係者アンケートの結果から

住民同士の交流をすすめる「高齢者・子育てサロン」、介護保険制度では対応できない電球交換・庭木の剪定などを行う「ちょこっとボランティア」などのさまざまな活動は、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域を目指して、地区社会福祉協議会や連合町内会などが協力して行っています。

昨年6月に、これらの活動を行う329の団体にアンケートを実施し、253団体からの回答を分析した結果、「人材不足」と「区民の関心の薄さ」が地域活動の課題としてあがりました。

地域の活動は、「地区社協だより」や「町内会の掲示板」などに出ていますので、まずは一度のぞいてみてください。

活動を続けていく上での課題について(上位5位まで)

人材の確保が難しい	60.1%
活動に対して区民の関心が薄い	28.9%
参加者・利用者が集まりにくい	25.3%
活動資金が不足している	20.9%
情報の収集や発信が難しい	13.4%

☎事業企画担当 ☎341-1183 ☎341-1189

3R夢の夕暮 粗大ごみの申し込みはお早目に!

これから年度末にかけての引越しシーズンは、部屋の片づけや模様替えをされる人も多くなります。粗大ごみの処分には、事前のお申込みと手数料の納付が必要です。3月に入るとお申込みの集中で時間がかかることがあります。早目のお申込みを!

粗大ごみとは

日常生活で不要となった大型のごみのことです。一番長い辺を測った時に、**木製品やプラスチック製品などは50cm以上、金属製品は30cm以上**のものが対象となります。

※ただし、以下のものは粗大ごみとして**収集できません**。購入した小売店にご相談ください。
エアコン・テレビ・電気冷蔵庫・冷凍庫・電気洗濯機・衣類乾燥機

粗大ごみの出し方(事前申込が必要です)

収集日や収集場所、手数料の案内を確認の上、電話またはホームページでお申込みください。市内の金融機関・郵便局やコンビニエンスストアで手数料を支払い、収集シールを受け取ってください。

収集日当日の朝8時までに、それぞれの品物の見やすい箇所にシールを貼り付けて、指定の場所に出してください。

粗大ごみ お申込みやお問い合わせ 受付センター

平日と土曜日の8時30分～17時
※年末年始(12月31日～翌年1月3日)を除く

- 一般電話から ☎0570-200-530
- 携帯電話やIP電話などの通話料金割引サービスを利用されている人 ☎330-3953
- FAX(聴覚・言語に障害のある人専用) ☎550-3599
- インターネット受付

横浜市粗大ごみ受付センター

※インターネット受付が便利です! ぜひ、ご活用ください!!

☎資源化推進担当 ☎341-1236 ☎341-1240

よこそせい “横総生”らしさあふれる地域貢献活動 ～横浜総合高校～

近隣の地域などから親しみを込めて「横総生」と呼ばれている生徒が集う横浜総合高校。午前・午後・夜間の異なる時間帯に通い、学びを深めているとともに、最近では進学だけでなく就職する生徒も多いことが特徴です。


さまざまな学びや活動を行う学生生活の締めくくりとして取り組む活動が「横総生にオファーです」。総合学習として位置づけられ、生徒は区役所などから示された課題(オファー)に対して「横総生」らしい視点から解決策を考えます。担当者や地域への取材、現場での調査などを行い、考えた解決策を1枚のポスターにまとめ、報告します。

11月に行われたグループワークでは、それぞれの生徒が選択した課題やその理由を共有しました。「スポーツ振興」「防火対策」など複数のオファーがある中でも、生徒が選択した課題

で多かったのは意外にも「受動喫煙対策」です。「アルバイト先のお客さんや自分の家族に喫煙者がいて、環境を変えたい」と語る生徒もいれば「将来、自分が加害者になりたくないから考えてみたい」など、日常生活で生徒が感じていた十人十色の率直な思い、人を思いやる温かさが感じ取れました。

また「一緒に取り組むことで周りの考えを尊重できる」「人の意見を聞き、自分の考えを伝える経験は、将来に役立つ」など、卒業後の自分の姿を見据えながら取り組む生徒の姿がとて頼もしく見えました。

地域のことを思い、主体的に活動した4か月間で、「横総生」の表情に少しずつ自信が現れたように見えました。これから卒業し、社会へはばたく皆さんへ、私たちもエールを送りましょう。



☎広報相談係 ☎341-1112 ☎341-1241